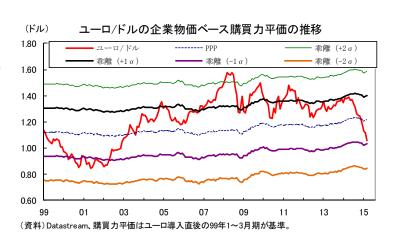
みずほマーケット・トピック(2015年3月16日)

ユーロ相場の水準感~佳境を迎えるユーロ売り~

市場ではユーロ/ドル相場に関し「もはやパリティは通過点」といったコメントが散見され始めている。ひとえに ECB と FRB の政策格差が促した売りだとすれば、ECB に対して出尽くし感が漂う中、ここから FRB が利上げするまでの間がセリング・クライマックスという印象も。歴史的に見れば、最安値をつけた 2000 年から 2001 年にかけては購買力平価(PPP)から最大で▲25%程度、下方乖離していた。現在の 1.05 はせいぜい▲13%であり、同様の▲25%下方乖離を実現するとすれば、0.92 前後までが視野に入ることに。この水準を割り込むとなると、本当に経験の無いゾーンに入り、一段と予測が困難になる。一方、ユーロ/円の PPP は 104 円程度であり、現状の実勢相場(127 円)は+20%ほどの上方乖離という理解に止まる。現状では「PPP の上昇」と「実勢相場の下落」が同時進行しており、調整圧力は日増しに強まっているという認識は持っておきたい。

~佳境を迎えるユーロ売り~

先週末の為替市場はドル続伸の展開で、対ユーロでは一時 1.0463 と 12 年 ぶりの高値をつけている。市場では「もはやパリティは通過点」、「強い売り安心がある」、「一方向の取引が続く」といったコメントが散見されるが、現水準は歴史的に見ても未踏の水準に踏み込もうとしている。本欄では長らく購買力平価(PPP)である 1.20 が歴史的な下値として機能してきたことを尊重し、



そこまでの下落は想定し得るものであったが、それ以下の動きは率直に想定外だったと言わざるを得ない。ひとえに ECBと FRB の政策格差が促した売りだとすれば、ECB に対して出尽くし感が漂う中、ここから FRB が利上げするまでの間がセリング・クライマックスという印象がある。過去最安値(0.8230)をつけた 2000 年 10 月時点を振り返ってみれば、PPP から▲20%を超える下方乖離だった。歴史的に見ても、PPP から▲1 標準偏差(σ)を超えて下落したのはこれが最初で最後である。図示されるように、現在のユーロ/ドル相場の動きはちょうど▲1 標準偏差(σ)にタッチしようという動きであり、少なくとも歴史的な振れの範囲内で捉えるならば、今が佳境という感はやはりある。なお、正確には最安値を記録した局面では▲1 標準偏差を割り込んでいたが、この頃は PPP から最大で▲25%程度、下方乖離していた。現在の 1.05 はせいぜい▲13%であり、同様の▲25%下方

乖離を実現するとすれば、0.92 前後まで視野に入ることになる。この水準を割り込むとなると、本当に経験の無いゾーンに入るため、一段と予測が困難になる。

ちなみに、2007年から2008年にかけては、実勢相場がPPPから40%超上方乖離しており、ユーロ/ドルも1.60を超えていた。これは+2標準偏差を超える水準で、確率的には2%程度でしか起こり得ない値動きという整理になる。結果論ではあるものの、やはり変動為替相場制を採用している以上、明らかに無理な動きは続かないのである。

~ユーロ/円の PPP は堅い~

なお、同様のアプローチでユーロ/円の 値動きを見ると趣が異なる。ユーロ/円 の PPP は 104 円程度であり、現状の実 勢相場(127 円)は+20%ほどの上方乖 離であり、下方乖離が試されているユー ロ/ドルとは大分事情が異なる。図示さ れるように、ユーロ/円の振れは非常に 大きく、発足以来の 10 年足らず(2000 ~2008 年)で▲2 標準偏差から+2 標

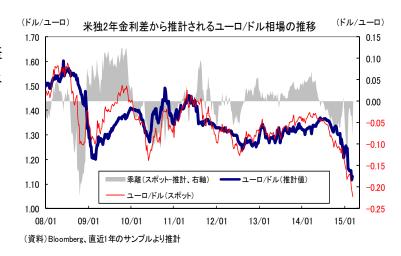


準偏差まで上昇し、金融危機後は恒常的に PPP を上回る動きが続いてきた。<u>今後、現状から更なる下落を想定するのであれば、標準偏差を測度とするのであれば、+1 標準偏差で 120 円程度、▲</u>1 標準偏差で 88 円程度、▲2 標準偏差で 72 円程度となり、まずは 120 円が節目となりそうである。

だが、ユーロと円は基本的に弱いもの競争であり、ユーロとドルほど話は単純ではない。昨年 12 月からユーロ/円が急落したのはあくまで日銀が緩和の手を休めている間に ECB が緩和のアクセルを踏んだからに過ぎない。それでも円のファンダメンタルズの弱さが手伝って PPP を上回るユーロ高・円安が続いており、恐らく今後もこの構図は変わらないだろう。先週 13 日の本欄『米国はどこまでユーロ安を許容するのか~試される「強いドルは国益」~』でも述べたように、ユーロと円では通貨安に対する「筋合い」が全く異なる。金融政策格差があるユーロ/ドルはまだしも、金融政策格差もなくファンダメンタルズ(経常黒字及びディスインフレによる通貨高要因)で上回るユーロが円に対して下落し続けることは難しく、PPP である 104 円までを見込む必要性は現時点ではごく小さい。

~金利差から見る現状~

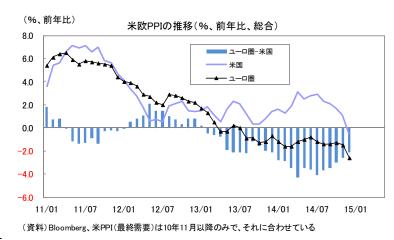
なお、金融政策格差は端的には金利差に現れることになるが、FRBの6月利上げを予想する声が増える一方で、ECBは▲0.20%までの債券購入を宣言しており、当然にして両者の金利差は拡大中である。図は米独2年金利差から回帰分析によって導出したユーロ/ドルの目安だが、現状独2年金利が▲0.23%



となっており、既にECBのQE対象から外れ得る格好となっている(正確には独債の場合、3年まで対象外となっている)。これまではマイナス金利幅が拡大するのに伴い、欧米金利差も拡大し、推計値も更なるユーロ安を示唆する局面が続いてきたが、今後は今までほどのペースで金利差が拡大するのは難しい可能性もある(ECBが預金ファシリティ金利のさらなる引き下げを行わない限り)。米国の利上げ時期が確実視されるまで欧米金融政策格差はまだ拡がる余地があるにしても、少なくとも ECB においては手を尽くした感があり、今後の金利差拡大は FRB に委ねられた状況である。筆者は連続的に FRB が利上げできるとは考えておらず、この意味でもユーロキャリー取引主導のユーロ安相場には危うさを感じる。

~同時進行する「PPP の上昇」と「実勢相場の下落」~

生産者物価指数(PPI)の前年比で言えば、ユーロ圏が米国を下回る状況が2013年2月以来、23か月連続で続いており、このうち、19か月間でユーロ圏は前年比で物価が下落している(図)。理論的には、こうした欧米物価格差の分(図で言えば棒グラフの分)は為替レートで調整される必要があって、その際の然るべき着地点がPPPとなる。現状では「PPPの上昇」と「実勢相場の下落」



が同時進行しており、調整圧力は日増しに強まっているという認識は持っておきたいところである。 歴史的に見ても、PPPからの乖離はいずれ何らかの形で解消を迫られる。競争的な市場経済を備える米国とユーロ圏の通貨ペアであれば、尚のこと、一物一価の徹底は作用しやすいはずであり、PPPと実勢相場の捻じれは不健全に映る。市場参加者の総意が一方向に傾斜した時ほど、ファンダメンタルズを重視し、足許の雰囲気の飲まれないように考えるべきだろう。

以上

国際為替部

チーフマーケット・エコノミスト 唐鎌 大輔(TEL:03-3242-7065) daisuke.karakama@mizuho-bk.co.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

http://www.mizuhobank	
発行年月日	過去6か月のタイトル
2015年3月13日	週末版(米国はどこまでユーロ安を許容するのか~試される「強いドルは国益」~)
2015年3月12日	日銀の追加緩和はあるのか~払拭しきれない可能性~
2015年3月11日	3月レパトリ円高説について
2015年3月10日	なぜ為替と株価の相関が低下しているのか?
2015年3月9日	ECB理事会を終えて~後ろめたさを見せたドラギ総裁~
2015年3月6日	週末版
2015年2月27日	週末版
2015年2月26日	為替証拠金取引で外貨買いポジションが急増
2015年2月25日	イエレン議会証言を終えて~年央利上げに言質与えず~
2015年2月24日	円安シナリオをめぐる死角~リスク要因の点検~
2015年2月23日	ユーロ圏財務相会合を受けて~しばしの休息~
2015年2月20日	週末版(初のECB議事要旨公表を受けて~歴史に残る発行物に~)
2015年2月19日	本邦1月貿易収支について〜輸出増に過信は禁物〜
2015年2月18日	当面のギリシャ情勢に関する論点整理
2015年2月17日	ユーロ圏GDPや欧州委員会冬季経済予測を受けて
2015年2月16日	本邦10~12月期GDP(1次速報値)について
2015年2月13日	週末版(米国における雇用と物価の関係~デュアルマンデートの狭間で~)
2015年2月12日	イスタンブールG20を終えて~為替と財政への含意~
2015年2月10日	最近の対外証券投資とドル/円相場の関係について
2015年2月9日	本邦2014年国際収支状況を受けて〜円買い復活?〜
2015年2月6日	週末版
2015年2月4日	RBA利下げと今後の豪ドル相場の水準感について
2015年2月3日	独走するドイツの経常黒字が意味するもの
2015年2月2日	ユーロ圏12 月消費者物価指数(HICP)について
2015年1月30日	週末版
2015年1月29日	FOMCを終えて~どこまでドル高に寛容か?~
2015年1月28日	改めて確認する通貨・金融政策の立ち位置 2014年8月旧末上四日場へ田宇見通しのUZクマ
2015年1月27日 2015年1月26日	2014年貿易収支と円相場~円安見通しのリスク~
2015年1月26日 2015年1月23日	米ドル建て投資信託が好調 週末版(ECB理事会を終えて~今後の鍵は「25%ルール」の行方~)
2015年1月23日 2015年1月22日	週末版にUB理事芸を終えて~号後の疑は「23%ルール」の行方~) 日銀金融政策決定会合~ハロウィン・ロジックの行方~
2015年1月22日 2015年1月21日	コーロ相場にまつわる資本フローについて
2015年1月21日	I T T T T T T T T T T T T T T T T T T
2015年1月20日	ECB理事会プレビュー~QE、4つのダイフ~ スイス関連のエクスポージャー~BIS統計より~
2015年1月16日	ハース スース スー
2015年1月16日	歴本版人へ「他主張 プレスス人とについて「日本に大きつ1754に」。 版本版の発しと 1
2015年1月13日	不力正来とが表力を出こっていて
2015年1月15日	刀
2015年1月8日	型不成パアディー 時間が成歯質の対すがについて(14年の万不時点)・ユーロニャン人ではは「そこプロピカ・ニー/ ユーロ圏12月消費者物価指数(HICP)について
2015年1月7日	三
2015年1月5日	2015年、日米欧の3大コンセンサス
2014年12月26日	週末版
2014年12月25日	2015年の円相場~見通しのポイント~
2014年12月24日	2015年、最初のテーマはギリシャになるか?
2014年12月22日	ECB理事会、輪番制の解説
	週末版
2014 年 12月19日	<u></u>
2014年12月19日 2014年12月18日	<u>MACMIN</u> FOMC(12月17~18日開催分)を終えて
2014年12月18日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~
2014年12月18日 2014年12月17日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月12日 2014年12月11日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月12日 2014年12月11日 2014年12月10日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月12日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月10日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月12日 2014年12月11日 2014年12月10日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意 ~ [97-98年」との比較 ~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月12日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月8日 2014年12月8日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(EOB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~)
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月12日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月1日日 2014年12月8日 2014年12月8日 2014年12月5日 2014年12月4日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意 ~ 「97-98年」との比較 ~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係 ~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月12日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月9日 2014年12月8日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月3日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月12日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年13月4日 2014年12月3日 2014年12月3日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意 ~ 「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12 月4 日)プレビュー
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月10日 2014年12月9日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月1日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意 ~ [97-98年」との比較 ~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙を注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月15日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月10日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12 月4 日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月10日 2014年12月9日 2014年12月8日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月2日 2014年12月2日 2014年11月28日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月1日 2014年12月1日 2014年12月1日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意 ~ 「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロバル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12 月4 日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月10日 2014年12月5日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月8日 2014年12月5日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月1日 2014年11月2日 2014年11月2日 2014年11月2日 2014年11月2日 2014年11月2日 2014年11月26日 2014年11月26日 2014年11月26日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について〜混同しがちな因果関係〜 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと〜円安の是非を超えて〜 週末版(ECB 理事会を終えて〜expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)〜) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感〜懸念は尚早だが・・・〜 ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて〜金購入なども含め〜 GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月4日 2014年12月1日 2014年12月1日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月25日 2014年11月25日 2014年11月25日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感・懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12 月4 日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 豪ドル資産の軟調が目立つ
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月1日 2014年12月1日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月20日 2014年11月18日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意 ~ 「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロバル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12 月4 日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 憲ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月10日 2014年12月10日 2014年12月8日 2014年12月3日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月1日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月20日 2014年11月20日 2014年11月18日 2014年11月18日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意 ~ 「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 豪ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦7~9月期GDP~続く所得面の悪化~
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月9日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月1日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月26日 2014年11月26日 2014年11月26日 2014年11月26日 2014年11月26日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月18日 2014年11月18日 2014年11月18日 2014年11月17日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 豪ドル資産の軟調が目立つ 過去版 豪ドル資産の軟調が目立つ 過去版 多本の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦ハ~9月期GDP~続く所得面の悪化~ 本邦ア~9月期GDP~続(所得面の悪化~ 週末版(2周年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~)
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月16日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月4日 2014年12月1日 2014年12月1日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月25日 2014年11月25日 2014年11月21日 2014年11月11日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意 ~ (97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感 ~ 懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 素ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦7~9月期GDP~続く所得面の悪化~ 週末版(2周年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦9月国際収支統計などについて
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月9日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月1日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月26日 2014年11月26日 2014年11月26日 2014年11月26日 2014年11月26日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月18日 2014年11月18日 2014年11月18日 2014年11月17日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意 ~ 「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロバル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12 月4 日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 憲ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦フ・9月期GDP~続に所得面の悪化~ 週末版(2周年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦9月国際収支統計などについて 【特別版】『中期為替相場見通し』の臨時改訂
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月17日 2014年11月17日 2014年11月17日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意 ~ (97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感 ~ 懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 素ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦7~9月期GDP~続く所得面の悪化~ 週末版(2周年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦9月国際収支統計などについて
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月1日 2014年12月3日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月1日 2014年12月1日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月18日 2014年11月18日 2014年11月18日 2014年11月18日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月10日 2014年11月7日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質質金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 豪ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦7~9月期のDP~続く所得面の悪化~ 週末版(2周年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦9月国際フ表統計などについて 「特別版別下中期会替相場見通し」の臨時改訂 週末版(2円年の売買・細しての時では「15円のには、15円の所には、15円の
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月10日 2014年12月10日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月1日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月20日 2014年11月20日 2014年11月10日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月10日 2014年11月10日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97~98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(EOB 理事会を終えて~expectation 期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロバル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 豪ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦7~9月期GDP~続く所得面の悪化~ 週末版(2周年を迎えたアベノミクスへ何が変わったのか~) 本邦9月国関際収支統計などについて 【特別版】『中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版(2周年を迎えたアベノミクスへ何が変わったのか~) 本邦9月国際収支統計などについて 【特別版】『中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版(ECB理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 当面は温存されそうな実現不可能なポリシーミックス
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月19日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月3日 2014年12月1日 2014年12月1日 2014年12月1日 2014年11月2日 2014年11月2日 2014年11月28日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月18日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97~98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(EB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 東ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦7~9月期GDP~続く所得面の悪化~ 週末版(2周年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦9月国際収支統計などについて 【特別版】『中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版(2日年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦9月国際収支統計などについて 【特別版】『中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版(2日年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦9月国際収支統計などについて 【特別版】『中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版(2日年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦9月国際収支統計などについて 【特別版】『中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版(2日年本・20元とで、2
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月3日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月27日 2014年11月21日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月7日 2014年11月7日 2014年11月6日 2014年11月6日 2014年11月5日 2014年11月5日 2014年11月5日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~197~98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、飲えて考える円高リスク 円安倒度報道に関し思うと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロバル相場について 「日本売りに対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12 月4 日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 豪ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦97日明GDP~続く所得面の悪化~ 週末版(2周年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦9月間野収支統計などについて 【特別版】『中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版(26程事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 当面は温存されそうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事会プレビュー~現状維持を予想~ 日銀金融政策決定会合(10月31日開催分) 週末版 FOMC声明文を受けて(10月28~29日開催分)
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月10日 2014年12月10日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月1日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月5日 2014年11月5日 2014年11月5日 2014年11月5日 2014年11月4日	FOMC(12月17~18日開催分を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について、混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質資金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロバル相場について 「日本売り」に対する所感へ懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアペノミクスを待ち受けるもの 週末版 素ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦7~9月期GDP~続く所得面の悪化~ 加末版(周年を迎えたアペノミクス~何が変わったのか~) 本邦9月国際収支統計などについて 【特別版】『中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版(医問年を迎えたアペノミクス~何が変わったのか~) 本邦9月国際収支統計などについて 【特別版】『中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版(医の理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 当面は温存されそうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 当面は温存されそうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事会プレビュー~現状維持を予想~ 日銀金融政策決定会合(10月31日開催分) 週末版
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月10日 2014年12月9日 2014年12月3日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月1日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月21日 2014年11月20日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~197~98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、飲えて考える円高リスク 円安倒度報道に関し思うと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロバル相場について 「日本売りに対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12 月4 日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 豪ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦97日明GDP~続く所得面の悪化~ 週末版(2周年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦9月間野収支統計などについて 【特別版】『中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版(26程事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 当面は温存されそうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事会プレビュー~現状維持を予想~ 日銀金融政策決定会合(10月31日開催分) 週末版 FOMC声明文を受けて(10月28~29日開催分)
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月10日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月5日 2014年11月5日 2014年11月5日 2014年11月3日 2014年10月30日 2014年10月38日 2014年10月28日 2014年10月28日 2014年10月28日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について〜混同しがちな因果関係〜 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賃金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと〜円安の是非を超えて〜 週末版(ECB 理事金を終えて〜expectation (期待)以上、target (目標)未満のintention (意思)〜) 最近のユーロドル相場について 「日本売り」に対する所略〜懸念は尚早だが・・〜 ECB 理事金(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて〜金購入なども含め〜 GPIFの売賃余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 素ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素〜実質金利と需給〜 本邦7〜9月期GDP〜続気所得面の悪化〜 週末版(ECB理事金を終えて〜正式に始まった「量」への挑戦〜) 当面は温存されそうな実現不可能なポリシーニックス ECB理事金を終えて〜正式に始まった「量」への挑戦〜) 当面は温存されそうな実現不可能なポリシーニックス ECB理事金を終えて〜正式に始まった「量」への挑戦〜) 当面は温存されそうな実現不可能なポリシーニックス ECB理事金を終えて〜正式に始まった「量」への挑戦〜) 当面は温存されぞうな実現不可能なポリシーニックス ECB理事金を終えて〜正式に始まった「量」への挑戦〜) 過声版 FOMC声明文を受けて(10月28〜29日開催分) カバードボンド購入額をどう読むか? 欧州ストレステストを受けて〜本当の勝負はこれから〜 週末版(二一回圏・MIや対域内のスラック(他み))について〜インフレ率が上がらない構造的背景〜)
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月1日日 2014年12月1日日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月2日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月27日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月5日 2014年11月5日 2014年11月5日 2014年11月5日 2014年11月5日 2014年11月5日 2014年11月5日 2014年11月31日 2014年10月31日 2014年10月31日 2014年10月38日 2014年10月38日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しが5な因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質質金と交易条件そして円安の関係 今、散えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(ECB 理事金を終えて~expectation (期待) 以上、target (目標)未満のintention (意思)~) 最近のユーロドル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアイノミクスを待ち受けるもの 週末版 豪ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦7~9月期GDP~続く所得面の悪化~ 週末版(2周年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦9月国際収支統計などについて (特別版)『中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版(ECB理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 当面は温存されそうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事会プレビューへ現状維持を予想~ 日銀金融政策決定会合(10月31日開催分) 週末版 FOMC声明文を受けて(10月28~29日開催分) カバードボン・開入額をどう読むか? 欧州ストレステストを受けてへ当り勝負はこれから~ 週末版(ユーロ圏PMIや域内のスラック(他み)について~インフレ率が上がらない構造的背景~) ECB社 世間大きでは、本書の勝負はこれから~ 週末版(ユーロ圏PMIや域内のスラック(他み)について~インフレ率が上がらない構造的背景~) ECB社 世間大人を巡る3つの問題点
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月19日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月1日 2014年11月2日 2014年11月2日 2014年11月28日 2014年11月26日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月11日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月3日日 2014年11月3日日 2014年10月31日 2014年10月31日 2014年10月27日 2014年10月27日 2014年10月23日 2014年10月23日 2014年10月23日 2014年10月23日 2014年10月23日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~混同しが5な因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの特続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質資金と交易条件そして円安の関係 今、散えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(EGB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーワドル相親について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 豪ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と通う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦7・9月頭GP~続(所得面の悪化~ 週末版(2周年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦8月国際収支統計などについて 【特別版】「中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版(2日年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦8月国際収支統計などについて 【特別版】「中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版(EGB理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 当面は温存されそうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事会プレビュー~現状維持を予想~ 日銀金融政策決定会合(10月31日開催分) 週末版 FOMC声明文を受けて(10月28~29日開催分) カバートボンド購入額をどう読むか? 欧州ストレステストを受けて(10月28~29日開催分) カバートボンド購入額をどう読むか? 欧州ストレステストを受けて(10月38~29日開催分) カバートボンド購入額をどう読むか? 欧州ストレステストを受けて(10月38~29日開催分) カバートボンド購入額をどう読むか? 欧州ストレステストを受けて(10月38~29日開催分) カバートボンド購入額をどう読むか? 欧州ストレステストを受けて(10月28~29日開催分) カバートボンド購入額をどう読むか? 図末版(1 ー ロ圏PM)や域内のスラック(弛み)について~インフレ率が上がらない構造的背景~) ECB社債購入を巡る3つの問題点
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年11月2日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月21日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月2日 2014年11月2日 2014年11月2日 2014年10月30日 2014年10月28日 2014年10月22日 2014年10月22日 2014年10月22日 2014年10月22日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 農近の原油安について~混同しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質質金と交易条件そして円安の関係 今、敗えて考える日高リスク 円安倒度報道に関し思うこと~円安の最非を超えて~ 週末版(ECB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロバル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラ千発音などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的素給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 豪ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦37~9月期GDP~続く所得面の悪化~ 週末版(2周年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本末約10周序と対象が区でしていて (特別版)「中期為替相場見通し」の臨時改訂 国本版(ECB理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 当面は温存されそうな実現不可能なポリンーミックス ECB理事会プレビュー~現状維持を予想~ 日銀金融政支統計などについて 日銀金融政策決定会合(10月31日開催分) 週末版 FOMC声明文を受けて(10月28~29日開催分) カバードボンド購入額をどう読むか? 欧州ストレステストを受けて~本当の勝負はこれから~ 國末版(一回圏PMIや域内のスラック(他み)について~インフレ率が上がらない構造的背景~) ECB社債購入を巡る3つの問題点 現時点の消費増税に対する市場の反応イメージについて
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月10日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月21日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月11日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月5日 2014年11月5日 2014年11月5日 2014年10月30日 2014年10月23日 2014年10月23日 2014年10月22日 2014年10月22日 2014年10月22日 2014年10月22日 2014年10月22日 2014年10月22日 2014年10月22日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~湿向しがちな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価150ドルJの壁 実質質金と交易条件そして円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週素版(CBD 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロバル相場について 「日本売り」に対する所感~懸念は尚早だが・・~ ECB 理事金(12月4日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版(最近のドラギ発言などを受けて~金購入などと含め~ CPFIの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベスクスを待ち受けるもの 週末版 豪ドル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦ハ~9月期GDP~続気所得面の悪化~ 本邦の-9月期GDP~続気所得面の悪化~ は特別版〕甲申期為替相場見通し」の窓時改訂 週末版(ECB理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 当面は温存されそうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 当面は温存されそうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 到面は温存されそうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 到面は温存されそうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 到面は温存されぞうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 到本版(ECD理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 到面は温存されぞうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 週末版(DATA)プレースの表の計算を対して~本当の勝負はこれから~ 週末版(DATA)プログラム(CBPO)ののよくメージについて~インフレ率が上がらない構造的背景~) ECB社債購入を巡る3つの問題点 現時点の消費増税に対する市場の反応イメージについて 本邦個人及対策の対外資金フロー動向(2014年9月分)
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月19日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月1日 2014年12月1日 2014年11月2日 2014年11月2日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月10日 2014年11月10日 2014年11月10日 2014年11月10日 2014年11月10日 2014年11月1日日 2014年11月3日 2014年11月3日 2014年11月3日 2014年11月3日 2014年11月3日 2014年11月3日 2014年11月3日 2014年11月3日 2014年11月3日 2014年10月31日 2014年10月27日 2014年10月27日 2014年10月23日 2014年10月23日 2014年10月23日 2014年10月23日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月21日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について~湿向しがちな 関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 素質賞金と交易条件モして円安の関係 今、敗えて考える円高リスク 円安関産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(CB 理事会を終えて~expectation(期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロバル相場について 「日本売り」に対する所感へ懸念は尚早だが・・・ ECB 理事会(12 月4 日)プレビュー 原油価格下落が円トドルューロに与える影響について 関連価格下落が円トドルューロに与える影響について の学Fの売責会地や基礎的素給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 最近のドラキ発音などを受けて~金購入なども含め~ のPFの売責会地や基礎的素給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 第上ル資産の軟調が目立つ 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦パー9月頭のP~続た所得面の悪化~ 週末版(2周年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦別「毎月脳のP~続た所得面の悪化~ 週末版(2間年を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦の「毎月国際収支統計などについて 【特別版】」中期為替相場見通し」の感時改訂 週末版(ECB理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 当面に温市されそうな実現で可能なポリシーミックス ECB理事会プレビュー~現状維持を予想~ 日銀金融政策決定会合(10月31日開催分) 週末版 FOMの海明文を受けて(10月28~29日開催分) カバードボンド購入額をどう読むか? 欧州ストレステストを受けて~本当の勝負はこれから~ 図末版(ユーロ圏PMIや域内のスラック(他み)について インフレ率が上がらない構造的背景~) ECB社債購入を巡る3つの問題点 現時点の消費増祝に対する市場の反応イメージについて 本邦個人投資家の対外資金プロー動向(2014年9月分) 週末版(米 発育家の対外資金プロー動向(2014年9月分)
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月1日日 2014年12月1日日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年11月2日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月21日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月30日 2014年10月30日 2014年10月28日 2014年10月28日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月17日 2014年10月71日	FOMC(12月17~18日開催分を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について、混同しがらな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賞金と交易条件そして円安の関係 今、敗えて考える円高リスク 円安関産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版(EGB 理事会を終えて~expectation (期待) 以上、target (目標) 未満のintention (意思) ~) 最近のユーロバル相場について 「日本売リニ対する所感~懸念は尚早だが・・~ ECB 理事会・12 月4 日) ブレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 機散設選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 象がのドラギを含などでの要素~実質金利と需給~ 本邦/~9月期のDP・続が「得面の悪化~ 週末版の用安を迎表たアベノミクス~何が変わったのか~) 趣志の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦/~9月期のDP・続が「得面の悪化~ 週末版(EGB 理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 国直認(温存されぞうな実現不可能なポリシーミックス EGB 理事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 国直に温存されぞうな実現不可能なポリシーミックス 日銀金融政策決定会合(10月31日開催分) 週末版(FOMC声明文を受けて(16月28~29日開催分) カバードボンド購入額をどう読むか? 欧州ストレステストを受けて~本当の勝負はこれから~ 週末版(ユーロ圏PMや城内のスラック・他み)について~インフレ率が上がらない構造的背景~) EGB 対策をとう洗さか? 欧州ストレステストを受けて~本当の勝負はこれから~ 週末版(ユーロ圏PMや城内のスラック・他み)について~インフレ率が上がらない構造的背景~) EGB 対策をごう洗さの可能負点 現時点の消費地税に対する市場の反応イメージについて オ本卵個人投資家の対外資金フロー動向(2014年9月分) 週末版(ストレスアンア・ドルア・ドルドル) 「おはこれできないで、下ルの高容度か?~) 地下のの相様意記について~ドルの高容度か?~)
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月16日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月1日日 2014年12月1日日 2014年12月3日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月2日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月1日日 2014年10月30日 2014年10月30日 2014年10月23日 2014年10月23日 2014年10月23日 2014年10月22日 2014年10月22日 2014年10月22日 2014年10月21日 2014年10月16日 2014年10月16日 2014年10月16日 2014年10月16日 2014年10月16日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について、混同しがらな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賞金と変易条件もじて円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安関産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 周素版に日曜事会を終えて~expectation 期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロバル相場について 「日本売り」に対する所能を・整合は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12 月4 日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロニ与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ 〇PFIの売賞会地や基礎的需給への影響などについて 解散整選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 表がり、対して、会談を受けて、会談をといって 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦の・日原別の日本後、所得面の悪化~ 週末版に日本を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦の「日原政文を結かどについて 【特別版】「中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版に日理事会で終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 国面に温存されそ方な実現不可能なポリシーミックス ECB理事会でしてユー~現状維持を予想~ 日銀金融散政策決定会合(10月31日開催分) 週末版 FOMC 明文を受けて(10月28~29日開催分) カバードボンド購入額を全の問題点 現時点のご消費増入を巡る3つの問題点 現時点のご消費増入を巡る3つの問題点 現時点のご消費増入を巡る3つの問題点 現時点の消費増入を必る3つの問題点
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月19日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月5日 2014年12月1日日 2014年12月1日日 2014年12月1日日 2014年11月2日日 2014年11月2日日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月10日 2014年11月10日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月3日日 2014年11月3日日 2014年10月3日日 2014年10月3日日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月16日 2014年10月15日 2014年10月15日 2014年10月15日 2014年10月15日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について〜泥同しがらな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 選末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質資金と変易条件もと「円安の関係 今、飲えて考える円高リスク 円安倒産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 周末版に80 理事金を終えて~を吹ectation 期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロバル相場について 「日本売り」に対する所能・影とは尚早だが・・・~ ECB 理事金(12月4日)プレビュー 原油価格下系が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ GPFの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散診選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 選末版 優よい資産の戦闘が目立つ 過去の円安局面と違含2つの要素~実質金利と需給~ 本邦7~9月期GDP~様(所得面の悪化~ 週末版(2周年を選えたアベノミクスへ何が変わったのか~) 本邦約月国際少支統がについて (特別版] 「中期含蓄相場見通し」の臨時な訂 国末版(2B軍を登またアベノミクスへの臨時ながリシーミックス ECB理事金を対してシー・現状維持を予想~ 日超金融政策決定会合(10月31日開催分) ガバードボンド購入額をどう読むか? 欧州ストレステストを受けて、本当の開食はこれから~ 週末版(2日理事会を終了て~正式に始まった「量」への挑戦~) 国面は温存されそうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事金をプレビュー・現状維持を予想~ 日超金融政策決定会合(10月31日開催分) ガバードボンド購入類をどう読むか? 欧州ストレステストを受けて(10月28~29日開催分) カバードボンド購入五を受けて(10月28~29日開催分) カバードボンド購入五のシスルを受けて(10月28~29日開催分) カバードボンド購入五入を受けて、本当の勝負はこれから~ 週末版(ユーロ圏PMIや域内のスラック(他み)について~インフレ率が上がらない構造的背景~) ECB社債購入を巡る3つの問題点 現時点の消費権税に対する市場の反応イメージについて カバードボンド購入プログラム(CBPP3)などについて オ年間の人教育家の対外質をプロー動向(2014年9月分) 週末版(米る着政策報告書について~ドル)に同びは74年9月分) 週末版(米る着政策報告書について~ドル)に応答取か?~) 昨日の日報意見について~ドルドルでのよりまでな水準まで関を~~ 原油価格下落が日来飲金融政策に与える影響
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月16日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月1日日 2014年12月1日日 2014年12月3日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月2日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月1日日 2014年10月30日 2014年10月30日 2014年10月23日 2014年10月23日 2014年10月23日 2014年10月22日 2014年10月22日 2014年10月22日 2014年10月21日 2014年10月16日 2014年10月16日 2014年10月16日 2014年10月16日 2014年10月16日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の値幅と来年への含意~「97-98年」との比較~ 最近の原油安について、混同しがらな因果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質賞金と変易条件もじて円安の関係 今、敢えて考える円高リスク 円安関産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 周素版に日曜事会を終えて~expectation 期待)以上、target(目標)未満のintention(意思)~) 最近のユーロバル相場について 「日本売り」に対する所能を・整合は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12 月4 日)プレビュー 原油価格下落が円・ドル・ユーロニ与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて~金購入なども含め~ 〇PFIの売賞会地や基礎的需給への影響などについて 解散整選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 週末版 表がり、対して、会談を受けて、会談をといって 過去の円安局面と違う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦の・日原別の日本後、所得面の悪化~ 週末版に日本を迎えたアベノミクス~何が変わったのか~) 本邦の「日原政文を結かどについて 【特別版】「中期為替相場見通し』の臨時改訂 週末版に日理事会で終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 国面に温存されそ方な実現不可能なポリシーミックス ECB理事会でしてユー~現状維持を予想~ 日銀金融散政策決定会合(10月31日開催分) 週末版 FOMC 明文を受けて(10月28~29日開催分) カバードボンド購入額を全の問題点 現時点のご消費増入を巡る3つの問題点 現時点のご消費増入を巡る3つの問題点 現時点のご消費増入を巡る3つの問題点 現時点の消費増入を必る3つの問題点
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月1日日 2014年12月1日日 2014年12月1日日 2014年12月5日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月1日日 2014年12月1日日 2014年11月2日日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月21日 2014年11月21日 2014年11月1日日 2014年11月2日日 2014年11月30日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月21日 2014年10月16日 2014年10月17日 2014年10月16日 2014年10月16日 2014年10月16日	FOMC(12月17~18日開催分)を終えて 2014年の価値、実年への含意~197-98年」との比較〜 最近の原油安について〜湿同しがちな因果関係〜 東院選挙後も注目はボリシーミックスの持続性 選末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質資金と安易作そして円安の関係 今、取えて考える円高リスク 「円安削食輸送に関ル思うこと〜円安の是非を超えて〜 選末版(ECB 理事会を終えて〜expectation (期待) 以上、target (目標) 未満のintention (意思)〜) 最近のユーロドル相場について 「日本売り」に対する所感〜懸念は尚早だが・・・〜 ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原旗価権下系が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて〜金購入なども含め〜 CPFIの売買余地や基礎的需給への影響などについて 解散総選挙後のアベノミクスを待ち受けるもの 選末版 最近のドラギの音の歌を終所得面の悪化〜 盟末版(同野収りを様)所得面の悪化〜 国末版(同野収りを様)所得面の悪化〜 国末版(同野収を被討などについて (特別版) 『中川
2014年12月18日 2014年12月17日 2014年12月16日 2014年12月15日 2014年12月11日 2014年12月11日 2014年12月10日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月3日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月4日 2014年12月3日 2014年12月2日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月28日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月27日 2014年11月1日 2014年11月1日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月2日日 2014年11月2日日 2014年11月1日日 2014年11月1日日 2014年11月2日日 2014年10月30日 2014年10月22日 2014年10月22日 2014年10月21日 2014年10月16日 2014年10月16日 2014年10月16日 2014年10月16日 2014年10月16日 2014年10月16日 2014年10月16日 2014年10月16日 2014年10月19日	FOMC (12月17~18日開催分)を終えて 2014年の億艦と来年への含意~「97-99年」との比較~ 最近の原施安について~港同しがちな図果関係~ 衆院選挙後も注目はポリシーミックスの持続性 週末版 健在だったドル建て日経平均株価「150ドル」の壁 実質資金と安易条件そして円安の関係 今、飲えて考える円高リスク 一安回産報道に関し思うこと~円安の是非を超えて~ 週末版に68 理事会を終えて~sexpectation (期待)以上、target (目標)未満のintention (意思)~) 最近のユーロ/ドル相場について 「日本売り」に対する所感・販念は尚早だが・・・~ ECB 理事会(12月4日)プレビュー 原油価格下系が円・ドル・ユーロに与える影響について 週末版 最近のドラギ発言などを受けて〜金購入なども含め~ GPIFの売買余地や基礎技術館への影響などについて 解散設選挙後のアベンミクスを待ち受けるもの 週末版 豪ドル資産の教訓が自立つ 過去の円安角配と造う2つの要素~実質金利と需給~ 本邦ハ・9月期GDP~継が所得面の悪化~ 週末版(2周年を迎えたアベノミクスへ同が変わったのか~) 本系的月国際収支統計などについて (特別版) IP 明海替相場見通し」の暗時改訂 週末版(2周年を迎えたアベノミクス・同が変わったのか~) 本系的月国際収支統計などについて (特別版) IP 明海替相場見通しの暗時改訂 週末版にの国野事会を終えて~正式に始まった「量」への挑戦~) 当面は温存されそうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事等之アビコー・現状維持を予想~ 日銀金融政策決定会合(10月31日開催分) 週末版にの国野中教を終えて・正式に始まった「量」への挑戦~) 当面は温存されそうな実現不可能なポリシーミックス ECB理事等之アビコー・現状維持を予想~ 日銀金融政策決定会合(10月31日開催分) 週末版にフトア・ステストを受けて、本当の勝負はこれから~ 週末版にユーロ圏PMIや域内のスラック(他み)について ペインフレ率が上がらない 構造的背景~) ECBH 世籍人を巡る3つの問題点 現時点の消費性税に対する市場の反応イメージについて 本邦個人投資の効外を変つつ一動向(2014年5月分) 週末版(米入登後の変報音畫について~ドルの音館か?~) 昨日の付舗課意記について~ドルの音鑑をな水準まで調整へ~ 原油価格下系が日来放金融政策に与える影響 GO26 終えで、一円と1一回で全く違う「通度な水準まで調整へ~ 原油価格下系が日来放金融政策に与える影響 GO26 終えで、一円と1一回で全く違う「通度な水準まで調整へ~ 原油価格下系が日来放金融政策に与える影響